

子どもたちの育ちと学びをつなぐ 幼保小の連携

推進テーマ

～みんなのきもちをとどけあおう～

もえぎ野幼稚園
もえぎ野小学校

推進テーマにせまるために

- ・ 児童の実態から
相手立場にたって考え、説明できる児童を育てたい
- ・ そのために
双方の交流を意識し、園児の思いをもとに交流した。
ビデオレターを送ったり、手紙や絵などの返事をかく活動を通して、相手意識をもって交流できるようにした。

4月当初の活動計画

- ・ 5月 幼稚園の職員が1年生の授業参観
- ・ 7月 幼稚園の園児と1年生の交流
- ・ 7月 小学校、幼稚園の職員で合同実技研修
- ・ 9月 幼稚園の園児と1年生の交流
- ・ 10月 幼稚園の職員が小学校の授業研究会に参加
- ・ 11月 それぞれの運動会に職員が参加
- ・ 1月 幼稚園の職員が小学校の授業研究会に参加
- ・ 2月 幼稚園の園児と1年生の交流

活動の実際

運動会のダンスを見あったり、簡単に学校紹介をしたりと直接の交流を予定していたが、コロナの感染防止の観点から交流が難しく、計画を見直し、DVDによるビデオレターを通しての交流に変更した。
本年度の1年生は昨年度に同じようにビデオレターで交流していたため、流れを理解して活動に取り組むことができた。

- ・ 幼稚園の子どもたちが不安なく学校に来ることができるようにしたい。
- ・ 学校の様子を知らせたい。
- ・ 学校の楽しいことを伝えたい。
- ・ 幼稚園の子どもたちが知りたいことはなんだろう。



- ★幼稚園の子どもたちに知りたいことをきこう
- ★学校の様子を伝えるビデオレターをつくろう

活動の実際

幼稚園の子どもたちが知りたいことをDVDにして送ってもらう。

小学校のどこを見てみたい？

小学校の何が知りたい？



《見たい！》

理科室を見たい！
先生たちのお部屋を見たい！
図書室を見たい！
音楽室を見たい！
給食を作っているところを見たい！

《知りたい！》

先生って何人いるの？
なんで勉強するの？
校長先生って何をしているの？
キッズってどんなところ？
給食っておいしいの？

活動の実際

幼稚園からのビデオレターをもとに、知らせたいことや伝えたいことを考え、学校紹介ビデオレターを届ける。



校庭には体育倉庫があります。体育で使うボールがあります。

ここは職員室です。先生がお仕事をします。パソコンや鍵があります。



活動の実際

朝の用意について説明します。黒板に書いてある予定を連絡帳にかきます。



図書室にはこのような本があります。私たちがおすすめは、サバイバルシリーズです！

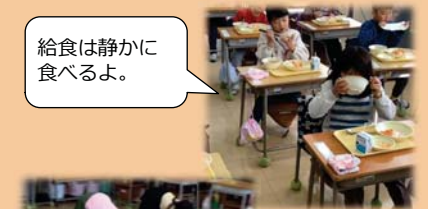


活動の実際

1年生で使う楽器について紹介します。



給食は静かに食べるよ。



掃除は、みんなで協力してやるよ。



成果と課題

現1年生の児童は、昨年の幼保小交流にて、今年度と同じようにビデオレターを通しての交流をしているため、交流の流れを理解したうえで活動を始めることができた。DVDとして形に残るものにする事で、自分の姿を客観的に見ることができ、「次はもっと分かりやすい言葉で説明したいな。」「このことも説明したらいいかも！」と次回への意欲をもつ姿が見られた。

課題としては、直接の交流ができず相手の反応が分からないため、お互いに不安な面をめぐいきれなかった。コロナ禍という状況の中で、どのような交流が可能か、今後も考えていきたい。

今後に向けて

今年度はコロナ禍のため、例年通りの交流を行うことができなかった。コロナ禍の前は、年2回職員同士の交流をしていた。その時に、幼稚園でどのような遊びをしているかを聞き、園児や児童の実態に合うよう交流内容を決めていた。

今後は、1年生の学習内容を伝え、運動会練習や秋遊びなどを園児に見てもらえる機会を設けたい。また、1年生が幼稚園に行き、生活の様子を伝えるなど、幼稚園での交流も行いたいを考えている。職員同士、児童・園児同士の関係を築き、小学校に入学した際、学校生活がスムーズに始められるようにしたい。